

令和3年4月－6月期 板柳町景気動向調査

青森県内の景気動向（4月－6月期）

新型コロナの影響からサービス消費を中心に引き続き厳しい状況にあるが、基調としては持ち直している。個人消費は持ち直しの動きが一服しており、外食関連中心に厳しい状況が継続している。また観光は厳しい状態が継続している。

景況調査アンケート協力事業所

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
調査事業所数	6	9	12	18	45
有効事業所数	5	8	11	17	41

従業員規模	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
0人	0	2	3	3	8
1～4人	4	6	8	12	30
5～10人	1	0	0	2	3
11～20人	0	0	0	0	0

過去3ヵ月（R3年1月～3月）と比較して、どうですか

Q1 売上額について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	1	1	0	0	2
2 横ばい	1	3	4	6	14
3 減少	3	4	7	11	25

Q2 今後3ヵ月の売上単価の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	0	0	0
2 横ばい	2	4	4	7	17
3 減少	3	4	7	10	24

➡ 60%以上の事業所が売上減少だとし、今後も減少が続くとした。

Q3 仕入単価について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	2	3	3	5	13
2 横ばい	2	4	8	10	24
3 減少	1	1	0	2	4

Q4 今後3ヵ月の仕入単価の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	1	3	3	6	13
2 横ばい	3	4	7	9	23
3 減少	1	1	1	2	5

➡ 半数以上が横ばいとし、今後も横ばい傾向が続くとしている。

Q5 採算（収益）について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	0	0	0
2 横ばい	2	4	4	6	16
3 減少	3	4	7	11	25

Q6 今後3ヵ月の採算（収益）の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	0	0	0
2 横ばい	2	4	4	6	16
3 減少	3	4	7	11	25

➡ 減少が60%以上を占めており、今後の見通しも減少としている。

Q7 資金繰りについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 好転	0	0	0	0	0
2 横ばい	3	5	8	9	25
3 悪化	2	3	3	8	16

Q8 今後3ヵ月の資金繰りの見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 好転	0	0	0	0	0
2 横ばい	3	5	8	9	25
3 悪化	2	3	3	8	16

➡ 60%以上が横ばいとし、今後も同等に推移していくと見通している。

Q9 設備投資について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 投資した	0	0	2	1	3
2 投資しなかった	5	8	9	16	38



90%以上が設備投資しなかったと回答し、今後もする予定はないとした。

Q10 今後3ヵ月の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 投資したい	1	1	0	0	2
2 投資しない	4	7	11	17	39

Q11 労働力について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	0	0	0
2 変わらない	3	5	10	14	32
3 減少	2	3	1	3	9



70%以上が横ばいで推移しており、今後も横ばいで推移するとしている。

Q12 今後3ヵ月の労働力見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	1	0	1
2 横ばい	3	5	10	13	31
3 減少	2	3	0	4	9

Q13 前期と比べた景況の現状判断

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 良くなっている	0	0	0	0	0
2 変わらない	2	3	3	8	16
3 悪くなっている	3	5	8	9	25



60%以上が前期より「悪い」としており、今後も悪化すると見ている。

Q14 今後の景況の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 良くなる	0	0	0	0	0
2 変わらない	2	2	4	8	16
3 悪くなる	3	6	7	9	25

Q15 最も最優先される経営課題（複数選択可）

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 需要の低迷	3	4	8	5	20
2 販売価格の低下	3	2	4	0	9
3 原材料の高騰	3	3	1	6	13
4 人件費の増加	0	0	0	0	0
5 取引条件の悪化	2	1	2	2	7
6 同業者との競争激化	2	3	2	6	13
7 人材確保難	1	0	0	0	1
8 経営者の高齢化	1	1	2	5	9
9 後継者難	1	1	1	2	5
10 その他	0	0	0	2	2



「需要の低迷」を課題とする事業所が多くみられ、次いで「原材料の高騰」「同業者との競争激化」が目立っている。コロナ感染症による影響が引き続き見られ、サービス業を中心に客足が遠いことやコロナ終息を願う意見もあり、逼迫した経営状況を不安視する声があった。

板柳町の景気動向（4月－6月期）

わが町の景気は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響により大幅に下押しされ、前期と変わらず厳しい状況になっている。特に、飲食業事業所からは「町内で5月頃にコロナ感染情報が広がってから、かなり客足が鈍り売上が減少している」という不安の声が数多く聞かれ、それに伴い他業種の売上減少にまで波及している状況である。今後、板柳町や青森県のコロナ関連の給付制度が始まるので、事業継続の力になることを切望するが、経営が危機的状況であるのは変わりなく、一刻も早い新型コロナウイルス感染症の終息を願うばかりである。